

ねっとわーく水沢

<第 88 号> 2022 年 (令和 4 年) 1 月 25 日 (火曜日)
 編集・発行 水沢地区振興会内、水沢地区広報委員会
 事務局 水沢公民館内 電話 758-3101 FAX 758-3102

地区内世帯数・人口(12月末日現在)

1,818 世帯 4,904 人

(男 2,416 人 女 2,488 人)

前年同月比

世帯 +9 世帯 人口 -72 人



冬の晴れ間を予感させる朝の空
 よく見ると動物の足跡があります。山に帰ったのかな?

◆編集後記	◆漢詩	◆地域からのお知らせ	◆はじめました	◆女性防火クラブ	◆妻有莊そば慰問	◆新春企画年男・年女	◆地域取材	◆土市駐在所	◆馬場小学校・水沢中学校	◆水沢小学校・水沢南部保育園	◆市議会議員	◆振興会長・商工会長	◆年頭の挨拶	◆学区再編に関する
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
12	12	12	11			10 8	5 9					3 8	2	

目次

学区再編「馬場小学校を水沢小学校に統合」 第二次方針に関するアンケート結果

児童・生徒の減少に伴う十日町市的小・中学校の再編については、平成21年度からの方針に基づいて検討が進められてきましたが、なかなか統合が進まないため、十日町市教育委員会では令和元年度に「第二次十日町市小・中学校の学区適正化に関する方針」を公表して学区の適正化を進めようとしています。

第二次方針の主な内容は、「小学校における一学年一学級以上（複式学級の解消）・目標年度を令和3年度または4年度」、「中学校では一学年二学級以上・目標年度を令和10年度」とするもので、当水沢地区においては「馬場小学校を水沢小学校に統合」、「水沢中学校に中里中学校を統合」というものです。

これに基づいて市教育委員会では令和元年7月より各方面において説明会を開催してきましたが、当該校である馬場小学校ではPTAが令和2年1月に未就学児と在校生の保護者に対して「賛成75%以上で令和4年4月に水沢小学校へ統合」というアンケートを行った結果、全体の賛成が67.3%であったために、統合は一旦見送るという結論を出しました。

このように、他の学校区でも各方面から批判的な意見を含め様々な意見が出されたため、市教育委員会は昨年の7月から9月にかけて未就学児童と小学生以上の子がいる保護者に対して改めて第二次方針にかかるアンケートを実施し、昨年11月にその結果を公表しました。

水沢地区の概要は別記のとおりですが、結果は学校区ごとにも

集計してあり、十日町市のホームページに掲載しておりますので是非ご覧いただきたいと思います。

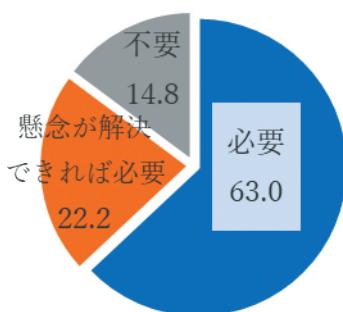
市の公共施設（学校や公民館など）の統合や廃止については、地域自治組織（地区振興会）の承認事項となつており、水沢地区振興会では馬場小学校におけるアンケート結果「必要と懸念が解決できれば必要があわせて85.2%」を受けて、統合を進めることが地域や子供たちにとってよりよい教育環境の整備につながるものと考えます。

統合については早くても2年はかかるそうですので、「本当に統合してよいのか、懸念材料は何か、どうしたら解決できるか」などについて、当事者となる保護者の皆さんはもとより地域の皆さんからも今から関心を持っていただき、いろいろな会合などにおいて話題にしていただきたいと思います。

今後は「馬場小学校を水沢小学校へ統合」について、馬場小学校区の関係者を中心には話し合いの場を設けて協議していくので、ご理解とご協力をお願いいたします。

（文責：水沢地区振興会）

馬場小集計結果



●アンケート

対象世帯	配布数(件)	回答数(件)	回収率(%)
水沢小	244	107	43.9
馬場小	57	27	47.4
計	301	134	44.5

●馬場小学校を水沢小学校へ統合

	水沢小	馬場小
必要	56(52.3%)	17(63.0%)
懸念が解決できれば必要	12(11.2%)	6(22.2%)
不要	35(32.7%)	4(14.8%)
無回答	4(3.7%)	0(0.0%)
計	107(100%)	27(100%)

年頭の挨拶

新たな年にむけて

水沢地区振興会長 川田一幸



あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申しあげます。皆様におかれましては、素晴らしい良き年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの収束に一步近づいている気配はあるものの世界的には難しい状況でもあり、気を緩められる状況ではないようあります。

だが、これから第六波が来るようなことが起きてしまうとぎりぎり頑張っている企業も倒れかねない状況です。令和4年は徐々に経済活動が活発化し、地域が元気を取り戻せる年になることを期待しているところです。

さて、昨年開催予定の大地の芸術祭は延期となり、今年こそ開催できることを願っています。合わせて水沢駅の完成イベントに向け、作品管理の利便性から水沢集会所と作品の間の雑草の部分を整備する事により、駅舎から集会所側は全て整備が完了となります。

また、高規格十日町道路の測量作業が昨年の12月から今年の6月下旬までの期間に現地測量が行われ通過する場所の範囲が確定することになります。令和4年には詳細が確定することになるものと思っていますが、総額620億円ともいわている予算額、また今後のインター周辺土地利用等、地域が抱えている課題は将来の地域ビジョンであると考えます。

また、棚田地域振興法の国の認可を受ける事ができましたことから、何ができるのか検討しながら地域住民の知恵を結集し、地域の将来像を掲げ、目標に向けて行動していくビジョンづくりが必要であると思っています。

その他、元気プロジェクトや空き家対策、地域農業の再生、防災等多くの課題はありますが全てが人口減少対策だと考えています。一人でも多くの人が交流し、定住したいと思う地域にすべく皆で奮闘できる地域づくりにご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

新年のご挨拶

水沢商工会長 富井久雄



新年明けましておめでとうございます。

令和4年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。水沢地区民の皆様におかれましては、健やかに新たな年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中は水沢商工会の事業運営に格別のご協力を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナが猛威をふるい、帰省も初詣もできな「巣籠り」状態で幕を開けました。その後はいつたん落ち着きかけたものの、第4波、第5波が次々とやって来て、なかなかコロナ禍を抜けられない日々が続き、人々の健康、生活、社会、経済に大きな影響を与え続けています。しかし世界はこれまで危機のたびに進歩をし、より強くなつてきました。まだ予断を許さないとはいって、水沢商工会も新しい年は「アフターコロナ」へと

意識を移行し、心機一転、力強く経済活動を再開する年にしたいと思っています。令和 7 年 4 月の市内 1 商工会となる合併に向けた協議が続くなど厳しい環境の一年となります。振興会や各種団体と連携を図りながら、どこにも負けない元気で活力のある地域づくりに微力ではあります。水沢商工会も協力して行きたいと思っています。結びに、皆様にとりまして、輝きに満ちた年となりますことを心よりお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶 十日町市議会議員 宮澤 幸子



令和 4 年の年頭に当たり謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は新型コロナウイルスの感染症の拡大が人命、経済を始めとして私たちの生活のすべてにわたり影響を及ぼしております。日々の不自由な生活、そして、地域経済の疲弊は計り知れません。新しい生活様式を取り入れながら、長丁場のコロナウイルスとの闘いになりますので、気を緩めることなく手洗い、うがい、マスクの着用は最低限に守り、更なる感染予防に努めて頂きたいと願うものです。

さて、市政では十日町市の重大な懸案事項でもある高規格道路の整備促進がございます。十日町インター・エンジの周辺整備に伴う高山水沢線の道路改良、インターに夢を語れる「道の駅」を造ろう、それに伴う農地整備など具体的な事が着実に進んでおります。水沢地区振興会、インター推進協議会と共に強く要望を重ねて参ります。

令和 4 年の年頭に当たり謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は新型コロナウイルスの感染症の拡大が人命、経済を始めとして私たちの生活のすべてにわたり影響を及ぼしております。日々の不自由な生活、そして、地域経済の疲弊は計り知れません。新しい生活様式を取り入れながら、長丁場のコロナウイルスとの闘いになりますので、気を緩めることなく手洗い、うがい、マスクの着用は最低限に守り、更なる感染予防に努めて頂きたいと願うものです。

令和 4 年の年頭に当たり謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は新型コロナウイルスの感染症の拡大が人命、経済を始めとして私たちの生活のすべてにわたり影響を及ぼしております。日々の不自由な生活、そして、地域経済の疲弊は計り知れません。新しい生活様式を取り入れながら、長丁場のコロナウイルスとの闘いになりますので、気を緩めることなく手洗い、うがい、マスクの着用は最低限に守り、更なる感染予防に努めて頂きたいと願うものです。

令和 4 年の年頭に当たり謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年は新型コロナウイルスの感染症の拡大が人命、経済を始めとして私たちの生活のすべてにわたり影響を及ぼしております。日々の不自由な生活、そして、地域経済の疲弊は計り知れません。新しい生活様式を取り入れながら、長丁場のコロナウイルスとの闘いになりますので、気を緩めることなく手洗い、うがい、マスクの着用は最低限に守り、更なる感染予防に努めて頂きたいと願うものです。

明るい未来へ期待を込めて 十日町市議会議員 福崎 哲也



また、高齢化社会にあって健康で長生きは皆さんのが望みです。大黒沢では介護予防、健康づくりに地域ボランティアグループが大活躍しております。笑い声が絶えない卓球、お茶飲み、カラオケや健康器具での体力維持など日に日に参加者が増えています。全ての地域において歩いて行けるところに集いの場があれば最高です。介護状態になる前に何が出来るのか？皆様の生活を守る命を守るためにしっかりと取り組んで参りたいと思います。

結びに、本年が皆様方にとりまして幸多き年になりますよう御祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

これからアフターコロナのキーワードとして前例にこだわらず、ネットワーク社会の利点を生かしながら、新しい地域価値のPRをしていくことも必要かもしれません。今年の日本ハムに注目してみます!昨年末に上沼道の地域説明会がありました。引き続き十日町道路の早期開通を訴え、今年一年が明るく希望が持てる年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

十日町市議会議員 富井高志



あけましておめでとうございます。
さて、新しい年を迎えるにあたり、どのように一年を過ごすかをお考えになる方も多いと思います。

私は昨年、令和三年は明るいニュースが多くなると予想をした記事を書きました。しかし、私の想いに反してコロナ禍が続き、長いトンネルの中から抜け出せなかつた一年だつたと思います。令和四年は明るいニュースに溢れると信じ、行動する一年にしたいと決意いたしました。

今年は、「大地の芸術祭2022」が開催されます。今回は開催日程を延ばし四月二九日～十一月十三日までとなりました。長い期間になり大変かもせんが、地域の皆さま方と一緒に活力ある水沢を目指します。

また、令和二年より取り組んできた、旧水沢村、姿と安養寺を含めた地域の「棚田地域活動計画」が、昨年の十二月に国の認定を受けました。今後は、「棚田地域振興法」を活用し棚田の保全と棚田を核とした地域振興に取り組んでまいります。

皆さま方からのご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

令和四年が、皆さまお一人おひとりにとつて笑顔あふれる幸せいっぱいの一年になりますよう、お祈り申し上げます。

水沢中学校

十日町市立水沢中学校 教頭 渡部 忠夫



あけましておめでとうございます。昨年中は、水沢地区の皆様方から中学校へ多大なる御支援をいただきまして誠にありがとうございました。本年もよろしくお願いします。

11月12日、水沢小6年生・馬場小5・6年生と水沢中1年生から3年生が一緒になって、よりよい人間関係について考える「絆交流」を水沢中体育館で開催しました。当日は、それぞれの学校で絆を深める日頃の取組を紹介したり、仲間づくりゲームをしたりして、同じ地域で学ぶ児童生徒の仲間意識をはぐくみ、交流を一層深めることができました。今後ともこのような機会をもちながら、子どもたちがさらによりよい人間関係を築けるように小中の連携、交流を進めていきたいと思います。

現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、学校行事等を地域の方々から見ていただく機会が減少しています。しかし、当日は、「学校運営協議会」、「明るい子どもを育てる会」の皆様方からご多用の中、子どもたちの活動の様子を御覧いただきました。参観していただいた皆様から子どもたちの仲よく楽しそうに活動する姿に対して賞賛のお言葉をいただき、今後の活動に向けた励みとなりました。ありがとうございました。

水沢小学校

地域と一緒に歩む学校

2 学期の取組

水沢小学校 校長 田村 晃夫

新年あけましておめでとうございます。前回に続きますが、2 学期も地域の皆様からあたたかいご協力をたくさん頂戴しましたことに心より感謝申し上げます。お陰様で子どもたちは豊かな経験をする機会に恵まれました。

4 年生では、2 学期から毎週金曜午後に伝統芸能保存会の皆様からご指導いただき、「石場かち」「からす踊り」「天神囃子」に取り組み、子どもたちもずいぶんと上手になり、元気よく自信を持つて、歌い、舞い、踊ることができるようになつてきました。2 月の発表会が楽しみです。

10 月 3 日、澄みきった青空の下での「大運動会」。子どもたちは競技に応援にと精一杯がんばりました。保護者・地域の皆様からも心のこもった声援を送っていました。11 月 17 日の水小祭でも、縦割り班のメンバーで考え、綿密に準備してきた 7 つのアトラクションにたくさんの方からご参加いただきました。一人一人の輝く姿、満足そうな表情は私たちに笑顔と元気を与えてくれました。

給食や地産地消の取組でいつもお世話になっている「のうランド」さんはからいで、5・6 年生でダイコンの収穫体験を行ってきました。場所は 1 学期に 2 年生と

6 年生がジャガイモを収穫した伊達原で、そのジャガイモの後の畑でつくつたダイコンを、みんなで泥に負けじと元気に抜きました。農業の魅力や素晴らしさを伝えたいという、のうランドさんの熱い想いを感じました。3 年生も南雲原にある飯塚さんの畑でダイコンの収穫体験を行いました。天池でも井口さんの畑で 1 年生がにんじんの収穫体験をさせていただきました。気持ちのよい空気をいっぱい吸い込み、皆さんのがんばる元気にダイコン、にんじんを抜きました。昔ながらの風情が残る景色のかで、たくさんこの土地らしい自然を身体に刻むことができました。

毎年ですが水沢商工会の職工部の皆様からも学校の修繕に来ていただきました。破れて気になつていた網戸の張り替えや、トイレの修繕をしていただきました。また、コロナ等で途切れていった防災学習を水沢女性防火クラブの皆様からご支援いただき、2 年生で行いました。取り組みが新聞記事になるなどご活躍されている皆様ですが、今回はハンカチで手作りした防災カルタを持参いただき、いつしょに取り組みました。子どもたちはとても楽しく取り組んでいました。子どもたちや学校を大切にしたいとの思いからこのような活動をしていただけることを本当にありがとうございます。また、ボランティアの皆様がご自分の時間を使い、人のためになさることのよな行為を本当に尊く感じております。

この他にもたくさんのご支援を頂戴しました。今年も、ふるさとを大切にする心、豊かな社会性、力強く生きようとする姿勢を子どもたちにしつかりと育てていきたいと思います。地域の皆様と手を取り合い、共に豊かな地域づくり、人づくりを目指したいと思います。



馬場小学校

一五一年目の馬場小学校

馬場小学校 校長 井口秀夫



明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひいたします。

一八七一年、「汎愛村校」の名称で開校した馬場小学校は、今年一五一年目を迎えます。昨年は音楽鑑賞会や運動会、学習発表会などの一五〇周年記念行事を開催することができましたが、記念式典及び祝賀会はコロナ禍を配慮し延期となりました。「一五〇歳の誕生をできるだけ大勢で祝いたい」という願いによる延期です。今年の十月二十三日（日）に、記念式典及び祝賀会の開催を予定しています。詳細は後日御案内いたしますので、大勢の皆様の御参加をお願いいたします。

相反するようですが、市の学区適正化方針に伴い、馬場小学校の統合に関する会議等が行われました。昨年夏に行つた市のアンケート調査（市ホームページに結果を公開）や、2回にわたる意見交換会です。統合の是非にかかわらず問題視されているのは、その関心の低さです。アンケートの回答率は五〇%未満、会議の参加者は十名前後です。

一五〇年前の明治初期、全国的な学制颁布の一年前に「すべての子どもの学習の権利と、教育活動への参加を保障する」という汎愛の願いを込めて開校した汎愛村校。時代は令和となりましたが、子どもたちを中心にして、子どもたちの未来について考えることが求められています。それは、馬場小学校の教育活動の改善・充実にも結びつくと考えています。

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひいたします。

一八七一年、「汎愛村校」の名称で開校した馬場小学校は、今年一五一年目を迎えます。昨年は音楽鑑賞会や運動会、学習発表会などの一五〇周年記念行事を開催することができましたが、記念式典及び祝賀会はコロナ禍を配慮し延期となりました。「一五〇歳の誕生をできるだけ大勢で祝いたい」という願いによる延期です。今年の十月二十三日（日）に、記念式典及び祝賀会の開催を予定しています。詳細は後日御案内いたしますので、大勢の皆様の御参加をお願いいたします。

相反するようですが、市の学区適正化方針に伴い、馬場小学校の統合に関する会議等が行われました。昨年夏に行つた市のアンケート調査（市ホームページに結果を公開）や、2回にわたる意見交換会です。統合の是非にかかわらず問題視されているのは、その関心の低さです。アンケートの回答率は五〇%未満、会議の参加者は十名前後です。

幼少期の読書が後によい影響を与えることが改めて裏付けられました。また、八歳までにキヤンプや登山、川遊びなどの自然体験が多い子どもほど、十七歳時の調査で自尊感情が高かつた結果になっています。家庭の経済状況にかかわらず、体験活動が後の意識により影響を与えていたことも分かりました。文科省は「子どもたちが読書や自然体験など多様な活動ができる環境づくりが重要」としています。

水沢地区は豪雪地です。この素晴らしい自然環境を活用して、雪が降つたら親子で静かに読書（読み聞かせ）をし、晴れたら親子で除雪作業や雪遊びをしてみてはいかがでしょうか。「毎日、雪が降つて、おおごつた

水沢南部保育園

素晴らしい一年になりますように

水沢南部保育園 園長 富井 茂



新年、明けましておめでとうございます。
保育園の年長児は、あと三ヶ月すると小学校へ入学します。

読売新聞によると、小学生時代に読書量が多い子どもほど、中学生や高校生になつてから授業が楽しく思えたり、新しいことに興味をもつたりする割合が高いことが、文科省の調査で分かったそうです。

幼少期の読書が後によい影響を与えることが改めて裏付けられました。また、八歳までにキヤンプや登山、川遊びなどの自然体験が多い子どもほど、十七歳時の調査で自尊感情が高かつた結果になっています。家庭の経済状況にかかわらず、体験活動が後の意識により影響を与えていたことも分かりました。文科省は「子どもたちが読書や自然体験など多様な活動ができる環境づくりが重要」としています。



園児による
干支『と ら』の人文字

て」というマイナス思考ではなく、「親子で楽しめる時間ができた」というプラス思考でこの冬を乗り切りましょう。

皆様にとつて、今年一年が素晴らしい年になりますよう心から祈念しております。

新年のご挨拶

土市駐在所 風巻



皆様、明けましておめでとうございます。旧年中は、警察活動に対し、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございました。土市駐在所に赴任し、二度目の冬を迎えていきます。例年このシーズンには、雪下ろし時の転落や除雪機に手を巻き込まれる事故等が多発しており、昨シーズンは県内で二十一人が死亡、三百四十三人が負傷しています。痛ましい事故を防ぐため、除雪作業時は次の事項に注意しましょう。

- 日中に作業し、雪の緩みに注意する
- 雪下ろしの際は、ヘルメットや命綱を活用する
- はしごは倒れないよう確実に固定する
- 足場の安全を確認しながら作業する
- できるだけ複数で、周りの人と声を掛け合いながら作業する
- 体調が悪い時は作業しない
- 除雪機に雪が詰まった時は、エンジンを切り、ローターが止まつたことを確かめてから取り除く
- 終わりに、本年も水沢地域の安全を守り、皆様が安心して一年間を過ごせるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

新春企画

とら年の年男・年女にきいてみました



土市 佐藤 宏樹 47 歳

- ①健康にやせて毎日元気に過ごしたい。
- ②家族みんなで、世界的に有名なダンサーやお笑い芸人のエンターテイメントショーを長岡に観に行き、大笑いしたことです。
- ③おもしろい食材や料理はないかと本を読んだり食べ歩きをしています。
- ④家族みんなが健康で過ごせるようにと思っています。

- ①新年はどんな年にしたいですか？
- ②昨年一番の思い出や印象に残ったことは？
- ③日々の生活の中で心掛けていることは何ですか？
- ④PRしたいこと

馬場 太田 宗成 23 歳



- ①治療を通じて、地域の皆様を元気にしたいです。
- ②治療院を開業したこと。
- ③夜ふかししない。
- ④開業をして、地域の方からたくさん治療に来ていただいています。お体のことでお困りであれば、ぜひ一度おこし下さい！

馬場 富井 久雄 72 歳

- ①会社創立 25 周年を迎えるました。自分の手で 30 周年を迎えることが目標でした。あと 5 年。力強く一步を踏み出します。
- ②三人目の元気な孫が(次男)誕生したこと。
- ③最後まで自分の足で歩き続けるために、筋トレに励む。特に下半身の筋力を鍛えたい。(ゴルフのためにも)
- ④水沢商工会は県内 102 の商工会でも地域振興活動は、県内トップクラスです。

馬場 富井 孝 59 歳

- ①中性脂肪を減らす年にしたい。
- ②息子が帰郷し、馬場に美容室をオープンさせたことです。
tocoe(トコエ)と言います。
- ③夜食にカップラーメンを食べすぎないように心掛けています。
- ④昨年、馬場には tococ 美容室とオオタカ施術所がオープンし髪と身体のケアはバッチャリなエリアになりました。ぜひ足を運んでみて下さい。

太田島 上村 廣史 71 歳

- ①何と言ってもコロナの終息です。
- ②旅行や県内外の会議が全て取りやめになつたこと。
- ③一に健康、二に健康。早寝、早起き。

珠川 川田 美桜 11 歳

- ①みんな元気で笑顔な年。
- ②修学旅行で佐渡を満喫できてよかったです。
- ③お母さんのお手伝いです。
- ④今年は馬場小学校 150 周年で卒業できることがうれしいです。

伊達 福崎 美代子 71 歳

- ①家族や町内、集落の皆さまの笑顔が沢山見られるといいですね。
- ②集落の老人会において夫婦揃って金婚式のお祝いをしていただいたこと、とても感謝しております。
- ③決まり良い生活習慣を続けようと努力しています。週一回体操教室にも行ってます。
- ④お互い歳を取り、助け合いの気持ちを大切にして行きたいと思っています。

珠川 福島 至 71 歳

- ①この年になると、なんと言っても健康第一。
- ②天候不順であったが、各農家の方から協力していただき、ほぼ予定通りの集荷ができた事
- ③とにかく栄養バランス(たくさん食べて自己免疫力を高める。)
- ④十日町は活力を感じる町、理論よりも行動で年男をトライ。

伊達 佐藤 裕 59 歳

- ①世界中でのコロナ禍終息を願いたいです。皆が健康で過ごせますように。
- ②今まで子供 3 人と孫 2 人は全員男でしたが、秋に産まれた孫は女の子だったので今までとは違ったかわいさを感じます。
- ③手洗い。うがい。食べ物は残さずおいしく頂く。
- ④自営業で LP ガスの販売と水道屋をやっています。水廻りの困り事とかありましたら、是非お声かけ下さい。

地域取材

水沢地区振興会 妻有荘 そば慰問

「妻有荘でゆでたての生そばを振舞う」そば慰問は 2011 年より継続して行われ、今年で 11 回目、11 月 9 日に幸町の妻有荘で行われました。

水沢地区振興会の厚生環境委員会の事業の一つでここ数年のコロナ禍でも継続して行つてきた事業です。当日は株式会社 美郷 の富井久雄社長を筆頭に美郷社員 4 名が妻有荘と高齢者住宅エスピワールの入居者やデイサービス利用者、妻有荘職員 約 150 名にゆでたてのそばを振舞いました。

水沢地区振興会の川田会長は挨拶で「コロナ禍の中、一年間みなさんよくがんばりました。今日は一年の労を労い、皆様には美味しいそばを味わつてもらいたい。」と話していました。

入居者の方もそばを心待ちにしているようで、いつもよりも早く食堂に集まり、そばをゆでる姿を見ながら並んでいました。ざるに乗ったそばとそばいなり・かきあげが机に並ぶと、いつもは食事を残す入居者の方も、笑顔でおいしそうに完食していました。携帯でそばの写真を撮り、楽しそうに見せてくる入居者の方もあり、いつもとは違う雰囲気を皆さん楽しんでいるようです。

妻有荘の宮内総務課長は「今年はコロナの影響で外にでるイベントが少なかつたので、今日の慰問を心待ちにしていました。入居者にとって食事は関心事であり、毎年継続して来て頂けるので大変ありがとうございます。」と感謝の言葉を述べていました。川田会長は「来年もきますので、これから的一年また頑張って乗り切つて下さい。」と挨拶を締めくくつっていました。

編集委員 本木 T



水沢女性防火クラブ

命が大事

明けましておめでとうございます

本年もどうぞ宜しくお願ひします

日頃より地域の皆様からご支援ご協力頂きまして有難うございます。

私たち女性防火クラブは地域のボランティア活動として水沢地域の防火活動を行つております。このねつとわーく水沢にも何回か取り上げていただきましたがお陰様で発足から 13 年目当初は 9 名ではじまりましたが今では 29 名とクラブ員も毎年増えています。地域の方などから声を掛けて頂くことで、パワーが湧いて更に活動に力が入ります。

会長である桜澤秀子さんは忙しい女性でも地域のために出来ることが必ずある!と言います。

「出来る時に出来る事を出来る人がやる」というスタンスで無理なく活動できるところがこの会の良さであると思っています。

毎年行われていた水沢地域の防災訓練もコロナ禍ということで昨年、一昨年と行いませんでした。しかし私達防火クラブは子供のうちから防災教育と言われていますので、コロナウイルスの感染対策を取りながら今年度も学校や保育園へ行き防災教育の一環として防災カルタを通して防災への意識を高め、通学路の危険箇所を再確認するなど火災だけではなく身近にも危険な所があることや命が大事であることを私達と一緒に学びました。また今年度も土市集落において初期消火活動訓練や防災の話をさせて頂きました。集落の総代さんや組長さんは毎年変わるので毎年お邪魔して活動させ



のいろんな所でいろんな災害が起ころる昨今、子供も大人も防災に対する意識を持つこと、そして自分の命を大切に守つていくことを少しでも私達がお手伝いできれば有難いと思つています。

編集委員 千恵子

はじめました #2

昨年夏、土市にオープンしたカフェ&フィットネススタジオever.doichi(エヴァードイチ)のカフェにお邪魔してきました。

／オーナーの中島あす香さん／

20代で地元に就職したあす香さんは、一念発起し語学留学、その後アパレル業界で店長として全国を駆け回り、忙しく働いていたそうです。そんな中、十日町に帰つてきた時に家族との時間やコツコツはじめたライター業で収益があがつた時など、その様なひとつひとつの喜びが重なり、おいしいコーヒーが飲めて、十日町のおいしいがギュッと詰まつたカフェをつくりたいと思うようになつたそうです。そしてカフェの経営について本格的に学ぶため、インドネシアで働き始めたところ、コロナウイルスの影響で帰国。この先どうしようか考えた末、「自分の拠点」をふるさと十日町に作り、ライター業をしながら大好きなコーヒーやカフェラテが気軽に楽しめるカフェを作ろうと考え、今のお店を形にしていったそうです。

／『迷つたらこれを』おすすめメニュー／

ずばり、ブレンドコーヒーとシフォンケーキだそうです。

■ブレンドコーヒー

川西のミールクラフトさんにお願いしてカフェのお菓子との相性も考えてのお味になつていています。

■シフォンケーキ

十日町産コシヒカリの米粉使用でふわふわしつとりでした。

／冬の新メニュー教えていただきました／

名付けて「自分へのバレンタインパフェ」

バレンタインらしいチョコレートとベリーのパフェで、苺・ブルーベリー・フランボワーズとのパフェのために考えたムースオントヨコラが綺麗に乗っています。自分へのご褒美に食べたいですね！

／あす香さんから水沢地区のみなさんへ／

小学生からご年配の方まで、老若男女問わず足を運んでくださっています。地域の方の中には、口コミでカフェを知りお越しください。

カフェを訪れてみて・・・

入口の扉を開けるとフワッヒとコーヒーの香りに正面には手作りの焼き菓子が並んでいます。あす香さんがこだわつて作り上げた店内は、お友達との時間はもちろん、一人の時間も大切にできるような空間になつていました。入つてすぐ、右手側のカウンタ席は家で仕事をしていたあす香さんが「息抜きもしながら仕事もできる」そんな場所があればと思ったことをヒントに作られており、充電用コンセントも備わっています。

お伺いさせていただいた日は、昨年末の『千年に一度の大雪』の日でした。近所の雪掘りを終えた方やまだ途中の方が、温かいコーヒーを買いに来ており、オーナーのあす香さんと楽しそうにお話をしていました。まだオープンから半年にもかかわらず、すでに地域の人が集まるあたたかい場所になつていました。まだまだ寒い日が続きます。そんな時は、美味しいお菓子とコーヒーで暖まりましょう。

編集委員 K千尋



シフォンケーキ
と季節の果物



お知らせ

大黒沢に気ばらしルームがオープン

◎場 所 大黒沢第一「糀や 2 階」井口正栄宅

◎使 用 料 入室時 100 円 入室時名簿に名前記入

◎用 具 卓球台 3 台（水・土・日午後 1 時より）

ラケット有り ズック持参

◎健康器具 ルームランナー バイク ロッキング ロデオ他

◎和 室 十日町市推奨のエコ体操ビデオ カラオケ設備

お茶のみが出来る施設完備

大黒沢ボランティア団体「ごお～ごお～」「わく、わく」



水沢地区の皆様に今年もよい出会い
があることをお祈りいたします。

誠風

慶抵萬金欲永続

佳出會当傾蓋矣

嗜好坐隱忘経刻

白雲悠悠舞雲雀

出會

大黒沢ではボランティア団体の支援により
心身共に健康長寿を目指し、楽しく活動で
きる「気ばらしルーム」を開いています。
身体を動かしたり、お茶飲みしたり、カラ
オケしたり笑顔がいっぱいです。何方も気
軽に参加出来ます。
問い合わせは、758-3353（熊木）

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

皆様は、2021 年どんな年でしたか？また、2022 年はどんな年にしたいですか？

今年度、ねっとわーく水沢は少し内容を変え、情報をお届けしたいと思っております。

お楽しみに！また、皆様からの口コミネタ、イベントなど情報をお待ちしております！

皆様にとって最高の一年になりますように★彡 編集委員 富井